

13 視察

<p>該当施策 56)住民参加による地域福祉計画の進行管理 57)地域福祉を推進する部署の充実 58)市の関係部署間の連携・協力 59)行政職員の意識向上と地域との連携 60)関係機関・団体等との連携</p>
--

1) 他市視察

月日	視察先	視察内容
平成18年度	7月26日	宝塚市社会福祉協議会 ・宝塚市地域福祉計画の推進について ・まちづくり協議会の活動内容について
	8月11日	豊中市 豊中市社会福祉協議会 ・豊中市地域福祉計画の推進について ・市と社会福祉協議会及びコミュニティソーシャルワーカーとの連携について
	8月23日	宇治市 ・宇治市地域福祉計画の推進及び進行管理について
	9月14日	堺市 ・堺市地域福祉計画の推進及び進行管理について
平成19年度	5月23日	奈良市 ・奈良市地域福祉計画の推進及び進行管理について ・拡大ワーキンググループによる進行管理の手法について
平成20年度	6月12日	豊中市 ・豊中市地域福祉計画の進行管理及び中間見直しについて ・次期計画の策定手法について
	9月29日	阪南市 ・阪南市地域福祉推進計画の進行管理及び次期計画策定について ・計画策定における市と社会福祉協議会の連携について

2) 先進都市視察

平成19年度(2007年度) 平成20年(2008年)3月18日(火)～19日(水)

* 視察先 ■茅野市役所 健康福祉部 地域福祉推進課

(平成20年(2008年)3月18日(火)午後2時から)

■茅野市役所 西部保健福祉サービスセンター

茅野市社会福祉協議会

(平成20年(2008年)3月19日(水)午前9時から)

* 主な視察項目

・地域福祉推進における公民協働について

(住民参加の組織である「茅野市の21世紀の福祉を創る会」における住民参加の手法について)

・地域福祉推進における保健福祉サービスセンターの役割について

・「福祉21ビーンズプラン－茅野市地域福祉計画－」の進行管理及び見直しについて

平成20年度(2008年度) 平成20年(2008年)12月18日(木)～19日(金)

* 視察先 ■横須賀市役所 健康福祉部 健康福祉総務課

(平成20年(2008年)12月18日(木)午後2時から)

■船橋市役所 健康福祉局 福祉サービス部 地域福祉課

(平成20年(2008年)12月19日(金)午前9時から)

神奈川県横須賀市	
第1次計画	
策定	平成16年(2004年)2月
期間	平成16年(2004年)4月から平成20年(2008年)3月
進行管理	平成17年(2005年)12月から地域福祉計画進行管理部会を設置
見直し	平成18年(2006年)1月から地域福祉計画検討部会を設置
第2次計画	
策定	平成19年(2007年)2月
期間	平成19年(2007年)4月から平成23年(2011年)3月
進行管理	
部会の名称	地域福祉計画進行管理部会
部会員	社会福祉審議会委員及び臨時委員7名 (学識経験者、市民組織代表者、社会福祉関係事業者、市民代表者)
部会長/委員長	民生委員児童委員協議会会長
副部会長/副委員長	学識経験者
進行管理の方法	「よこすか地域福祉計画進捗状況表」を作成 各課の事業実績すなわち事業結果量(アウトプット)と、事業効果量(アウトカム)に基づき評価を行う
評価手法	AA(計画以上に実施している)～C-(未着手・準備中)までの5段階 事務局で評価案を作成し、進行管理部会に諮り評価決定を行う
地域福祉の推進 公民協働による取り組み	(1)よこすか福祉の輪市民会議 市民委員約100名で構成。任期は2年。4つのグループに分かれて、福祉の輪の推進や、地域の課題検討等を行っている。 (2)地域福祉特区事業 住民による地域福祉活動の立ち上げ資金として補助。 (3)よこすか福祉の輪のつどい 地域福祉計画を公民協働で推進していく場として毎年開催。 (4)社会福祉推進員 市内に約2,000人を配置し、様々な地域福祉活動を実践。
次期計画への取り組み	
策定スケジュール	平成18年(2006年)1月に地域福祉計画検討部会を設置
策定手法	(1)市民アンケート調査 (2)地区社会福祉協議会と意見交換会の実施 (3)出前トークの実施
第2期計画の進行管理	「よこすか地域福祉計画についての調査」を実施(平成20年7月)

千葉県船橋市、船橋市社会福祉協議会	
第1次計画	
策定	平成17年(2005年)3月
期間	平成17年(2005年)4月から平成21年(2009年)3月
進行管理	平成17年(2005年)11月から地域福祉計画推進委員会を設置
見直し	平成21年(2009年)2月から地域福祉計画改定委員会を設置
第2次計画	
策定	
期間	
進行管理	
部会の名称	地域福祉計画推進委員会
部会員	7名 (学識経験者、市民組織代表者、社会福祉関係事業者、市民代表者)
部会長／委員長	学識経験者
副部会長／副委員長	地区社会福祉協議会会長
進行管理の方法	地域福祉計画事業要覧 計画推進にかかる事業について調査し、事業要覧を作成。推進委員会で提言を作成し、各課がそれに対して回答を作成している
評価手法	完了、A(事業を継続)～C(見直し)、廃止の5段階 各事業の所管課が自己評価を行う
地域福祉の推進 公民協働による取り組み	(1)地域福祉支援員 2名(正職員1名、非常勤1名)を配置。助け合い活動の普及や地域福祉関連団体連絡協議会の立ち上げ支援などを行っている。 (2)たすけあいの会 平成20年度(2008年度)11月末で28団体(16地区) (3)地域の諸団体との連携 地域福祉関連団体連絡協議会の設置を進めている (4)社会福祉協議会との連携 5行政コミュニティに各1名を配置
次期計画への取り組み	
策定スケジュール	平成21年(2009年)4月から改定委員会(市民会議)を開催(4回)
策定手法	(1)計画の各章ごとに改定委員会で意見交換(郵送も込み) (2)地区懇談会の開催 (3)基本的に、今までの提言をもとに改定を行う
第2期計画の進行管理	

視察	平成18年度 (2006年度)	平成19年度 (2007年度)	平成20年度 (2008年度)
他市視察	4市	1市	2市
先進都市視察	—	1市	2市